

2024 年 11 月 21 日

東 北 経 済 産 業 局

「TOHOKU DX 大賞 2024」の受賞者を決定しました

東北経済産業局は、「TOHOKU DX 大賞 2024」に応募された案件の中から、最優秀賞(2件)、優秀賞(4件)及び選考委員会特別賞(3件)を決定しました。

1. 「TOHOKU DX 大賞 2024」について

東北経済産業局では、東北地域におけるDXの更なる加速に向け、「TOHOKU DX 大賞」を2021年度より実施しています。

今年度より、「企業変革」や「新たな価値の創造」等、「X(変革)」に資する取組事例を表彰することとしました。

応募いただいた23件の中から、次の2部門において、最優秀賞各1件(計2件)、優秀賞各2件(計4件)及び全体から選考委員会特別賞3件を決定しました。

【部門】

◆ ビジネスイノベーション部門:

デジタルやデータをビジネスに活用して売上・利益拡大や生産性向上、組織改革を実現し自社を変革した企業又は団体

◆ ソリューション部門:

デジタルやデータを活用した革新的な製品・サービスを開発・実用化し、社会的課題の解決や利用者への価値創造に資する企業又は団体

地域企業のデジタル人材育成やDXの支援等によって、地域企業の成長に貢献した企業又は団体

【表彰種別】

◆ 最優秀賞(東北経済産業局長賞)

◆ 優秀賞(一般社団法人東北経済連合会 会長賞、東北地域情報サービス産業懇談会(TISA)会長賞)

◆ 選考委員会特別賞

2. 受賞者について

別添 受賞一覧のとおり

3. 表彰式について

TOHOKU DX 大賞 2024 表彰式

・日時:2024 年 12 月 12 日(木曜日)14 時 00 分～16 時 00 分

- ・場所: 仙台国際センター 大会議室「萩」(仙台市青葉区青葉山無番地)
- 「TOHOKU DX 大賞 2024」表彰式を開催します
https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/241121.html
表彰式では受賞者による講演も行いますので、ぜひお越しください。
(参考)
- TOHOKU DX 大賞 2024 の募集を開始します！; 東北地域で DX に挑戦する企業等を表彰
https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/240620.html

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局 情報政策・半導体戦略室

室長 井元

担当: 今田、花輪

電話: 022-221-4895

受賞一覧<ビジネスイノベーション部門>

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

<受賞者>

岩館電気株式会社

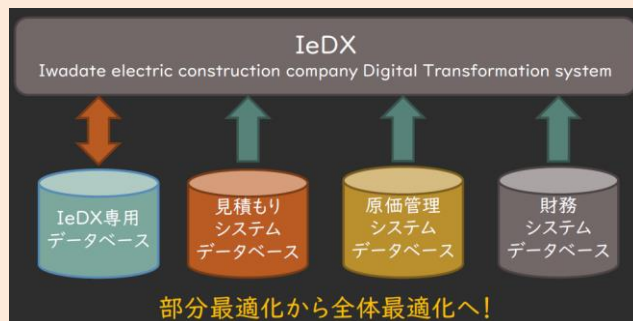
所在地：岩手県盛岡市

<受賞件名>

DXによる見える化の徹底とビジネス革新

<概要>

DXが進まない建設業において、自社ポータルを自社開発し社内に蓄積されているデータの見える化を図るなど業務のあらゆる面でDXと見える化を追求し経営情報を社員全員で共有。見積状況、売上予測、利益、経費などを見る化し社内に公開してコスト意識を高め、また、働き方改革を強力に推し進めることで売上と利益の増加を達成。



【優秀賞】（東経連会長賞）

<受賞者>

株式会社高梨製作所

所在地：山形県河北町

<受賞件名>

デジタルを駆使したシン・働き方改革

<概要>

生産管理システムの導入や製造設備のIoT化、ロボットの活用、自社開発アプリにより24時間無人で生産可能なスマートファクトリーを実現。製造設備のIoT化により、生産活動に伴うあらゆるデータの蓄積・分析が可能となり、歩留まりおよび設備稼働率が100%に近い高効率な生産活動や業務効率化による残業時間削減などの働き方改革を実現。



【優秀賞】（TiSA会長賞）

<受賞者>

国立研究開発法人産業技術総合研究所
東北センター

所在地：宮城県仙台市

<受賞件名>

内製したAI「連携名人」と生成AIを組み合わせた連携DXによる業務効率化

<概要>

産総研の技術シーズの社会実装に向け、機械学習を用いて産総研と東北地域の企業との共同研究の連携可能性を計算するマッチングシステム「連携名人」を独自に開発し、生成AIと組み合わせた企業面談支援スキームを構築。企業面談や技術提案を支援し、産総研内の連携担当者の提案力向上を実現。



TOHOKU DX大賞2024

受賞一覧<ソリューション部門>

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

<受賞者>

株式会社オプトル

所在地：岩手県花巻市

<受賞件名>

クレーン作業安全支援システム(ステレオカメラ × AI)

<概要>

ステレオカメラ技術とAI認識技術の融合により、クレーン作業現場を俯瞰し危険の検知・警告を行う「クレーン作業安全支援システム」を開発。

これまで主に誘導員による目視で対応していたクレーン作業現場における安全確認を支援し、**事故の未然防止や作業員の安全意識の向上等に寄与**。これまでに全国各地42現場に導入され、導入後の事故はゼロ。



【優秀賞】（東経連会長賞）

<受賞者>

スリー株式会社

所在地：秋田県大館市

<受賞件名>

施工前物件のバーチャルツアーを低コストで提供する「エクスプレスパス」

<概要>

住宅設計図を基にAI技術を用いてWebサイト上で施工後の3Dの室内イメージを最短1日・低コストで生成できる「エクスプレスパス」を開発。

住宅等の商談において、平面図面に3DCGを組み合わせることが可能となり、工務店やハウスメーカーの提案力強化や顧客体験の向上に寄与。



【優秀賞】（TiSA会長賞）

<受賞者>

株式会社プレイノベーション

所在地：福島県郡山市

<受賞件名>

DX推進×人材育成のダブルエンジン！伴走支援サービス「Digibiz®」

<概要>

DX推進プランの立案・実行支援から人材育成支援までをパッケージ化した伴走支援サービス「Digibiz®」を開発。 個社単位だけではなく行政や商工会等と連携してセミナーや研修の形式で提供し、中小企業群への面的支援を実施。さらに「デジビズ・クラウド」や「DX伴走支援AI」等独自システムの開発・試験運用も行い「DX推進支援のDX」に挑戦。



受賞一覧＜選考委員会特別賞＞

ビジネスイノベーション部門

＜受賞者＞

株式会社石川

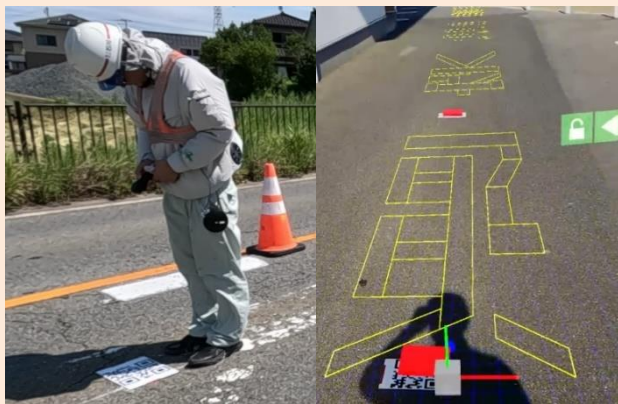
所在地：山形県山形市

＜受賞件名＞

路面標示作業の施工現場におけるMR技術の活用

＜概要＞

路面標示の塗装の現場での手作業依存と属人化、作業員の高齢化などの課題解決や生産性向上を目指し、MR技術を活用した新たな作業支援システムを開発。現場で装着可能なMRデバイスを活用し、標示図形をリアルタイムで路面に重畳表示することで、現場での作図作業を省略し、作業時間の短縮と効率化を実現。



ビジネスイノベーション部門

＜受賞者＞

有限会社石田運輸商会

所在地：秋田県大館市

＜受賞件名＞

物流の未来を切り拓くAI運行管理システム

＜概要＞

IoT技術を活用した動態管理システムを導入し、RPAとAIによる運行データの自動解析を行い、運行管理業務の効率を30%向上。さらにドライバーの拘束時間や運転時間を正確に管理し、効率的かつ安全な配送計画や運行パターンの改善策の提案する仕組みを実現するなど、生産性と安全性の両面から、業界における自社の競争力強化に貢献。



ビジネスイノベーション部門

＜受賞者＞

マツモトプレジジョン株式会社

所在地：福島県喜多方市

＜受賞件名＞

中小製造業向け共通プラットフォーム構築への参画と二酸化炭素排出量可視化への取組み

＜概要＞

クラウドERPを核とした中小製造業向け共通プラットフォームの構築への参画によるDX化の推進を実施。導入年度に売上総利益30%・営業利益率3%改善、導入2年目に全従業員の基本給与4%上乗せを達成。さらにERPと連携したカーボンフットプリント会計の仕組みを導入し、製品ごとのCO2排出量の可視化を実現。

